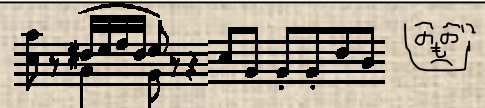


第九たいむず



No.26 2008. 11.27

通刊817担当 M

- m は口を閉じる。
- n は口を閉じない。

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233 (団長渡辺) 携帯電話: 090-1828-8052 (事務局長小野里)

♪すみだの第九参加者募集(本日締め切り!) 受付の募集用紙をご覧ください

2009年2月22日(日)14時 両国国技館にて5000人の第九が行われます。

参加費: 6500円(登録料・参加料・昼食代の合計) 交通費・ちゃんこ代は別途かかります。

♪チケット精算

チケットは「買取」ではありませんが、「払い戻し」もできません。そうすると、売れた都度、精算するのは難しいかもしれませんが、今年は指揮者レッスンがたくさんあり、精算できる日が少ないため、なるべく早めに精算していただきますようお願いいたします。チケット封筒は忘れずに♪

♪障害者用の地上駐車場確保します。(演奏会当日用、あらかじめ申し出)

皆さんのお客様の中で、車椅子や松葉杖などをご利用の、歩くのが大変なお客様がいらっしゃいましたら、受付にお申し出下さい。地下の駐車場から来られるのは大変なので、本番当日、音楽センターの敷地内の駐車場を確保しておきます。(障害者手帳等の提示は不要で、無料です。)

♪確保席について(詳細はチラシの裏面)

確保席について、演奏会の当日の申込はできません。12月16日(火)事務局必着で終了です。皆さんがチケットを売ってくださったお客さまに念のためご案内ください。

♪演奏会写真申し込み受付中 1枚1,200円(送料込)

♪12月6日高崎市民クリスマス・12月23日みんなで歌うクリスマスソング(県庁)参加者募集中

市役所・県庁とも、衣装は私服ですが、男女とも上が白い服、下が黒い服にポインセチアのコーサージュをつけていただくことになりました。参加の用紙にお名前の記入がなくても、時間に間に合えば出演できますので、ご都合つけて参加してください。

両日とも荷物置き場はありますが、貴重品はご自分で管理していただくことになります。

☆高崎市民クリスマス(市役所)

出演時間 16:00~16:15(第九)

16:15~16:30(一日聖歌隊)

そのため、遅くとも15:45には集合してください。また、14:40から当団の多数の男声に参加されていますメンネルコールJOYの皆さんが演奏され、その後、一日聖歌隊で洋子先生が指揮されます。お早めにお越しくださいませ。

☆みんなで歌うクリスマスソング(県庁)

出演時間 16:00~16:20(第九)

16:20~ (一日聖歌隊)

集合時間は遅くとも15:45です。

☆曲目は「ハレルヤ」
「クリスマスメドレー」
「第九のM」の部分

☆他の方の演奏も聴きましょう♪

♪クリスマス会(2008年総打ち上げパーティー)参加募集中(詳細は申込書にて)

12月23日(火・祝)17:00(予定) ホテルナガイ 雪園(中華) 飲み放題 参加費4000円

☆一人500円相当のクリスマスプレゼントを持参してください♪先着28名まで送迎バス有です!

♪渡辺団長「ラジオ深夜便」と「赤羽先生の講義 2008 合宿」をCD化 1枚200円

上記の録音をバスの大里さんがCDにしてくれました。ご希望の方は受付にお申し出ください。

♪今後の予定

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| ・12月 6日(土) 高崎市民クリスマス(市役所) | ・12月21日(日) 足利市民合唱団第九演奏会 |
| ・12月11日(木) 指揮者レッスン | ・12月23日(火) みんなで歌うクリスマスソング(県庁) |
| ・12月14日(日) 高崎生涯学習フェスティバル | 第九クリスマス会(ホテルナガイ雪園) |
| ・12月18日(木) 指揮者レッスン(最後の練習) | ・1月 8日(木) 第九合唱団 新年会(教会) |
| ・12月20日(土) 第35回演奏会 本番 | ・2月22日(日) すみだ5000人の第九(国技館) |

♪オリジナル切手を販売中1シート1200円先着順

「高崎の第九」オリジナル記念切手。2008年度は前回2006年度の1.8倍の大きさとなって再登場です。郵便物に貼って送った時に、受取った方に伝わりやすいよう、「高崎の第九」とメッセージを入れました。

♪秋の夜長の成果 お薦めの書籍①

【バス 小野里明】

次に紹介する3冊は引用元、取材、検証など様々な見地からみても有意義な書籍である。ベートーヴェンを学ぶにはうってつけの書籍である。

ロマン・ロラン氏や青木やよひ氏は、自ら著述した過去の書籍を見直し、検証し、そして確認した誤りを自ら認めて訂正し、加筆して、最高の書籍に仕上げてきた結果がこの2冊である。ラッセル・マーティン氏の書籍は、20世紀末から始まった新たなベートーヴェンの検証であり、そこに流れ着くまでの歴史も必見である。そしてこの新しい流れは、DNA鑑定が確立したからこそ動き始めたもので、今後も改訂・加筆される余地を残している。

ベートーヴェンについては、死後ももっとも最初に発表された伝記が、ベートーヴェンの側近ブロイニングでなくシントラーが書いたことから、ずいぶん歴史検証が遅れてしまった。また、生存者の減少とともに、2度にわたる人類の誤った大きな戦乱にも巻き込まれ、その後の研究者の想像が含まれた書籍が発行されてきた。

しかし、20世紀末からの冷戦終了によって、旧東欧への渡航自由化、博物館・図書館等の情報公開化が進み、ずいぶん広く散乱していた紙の資料が徐々に集まり、真実の道筋を照らし始めている。またオークションやインターネット、先ほどのDNA鑑定など、さまざまな情報収集と検証方法が身近になってきたのも事実だ。ベートーヴェンについて、どこまで明らかになって、どこから解き明かされていないのかは、このお薦めする3冊を読まれることによってわかると思うし、みなさんのベートーヴェンへのますますの興味をかき立てることであろう。

ベートーヴェンの生涯

ロマン・ロラン著

片山敏彦訳

少年時代からベートーヴェンの音楽を生活の中心とし、その余りながら自らの職の中で生きてきたロマン・ロラン（1866-1944）によるベートーヴェン賛歌。二十世紀の初期にあって、最も大膽な手紙の中で自らの理想を描き、後世に伝えている。その書は、音楽の歴史であった。

5562
岩波文庫

☆ ベートーヴェンの生涯

ロマン・ロラン著／片山敏彦訳／岩波文庫／1938年初版／500円＋税

ロマン・ロラン氏は1902年自ら書いた「ベートーヴェンの生涯」を、その後も研究し続け、自ら誤りを訂正し、資料を加え続け、世界のベートーヴェンの基本となる1冊を1938年に発行した。その後のベートーヴェン研究家は、この1冊を基本にその考察を述べることとなる。本文は意外と短いのだが、調べるべき文献名が16ページにわたり細かく記載されていることが非常に意義深い。

☆ 次回 * [決定版]ベートーヴェン<不滅の恋人>の探求 青木やよひ著

* ベートーヴェンの遺髪 ラッセル・マーティン著

♪コンサート情報・行事情報

☆第2回コンチェルティーノ ユリア・レヴ出演 チラシ有

11月29日(土)前橋文学館 3Fホール 18:00 開場 18:30 開演 前売り1,800円

☆学校法人三室戸学園創立70周年記念特別演奏会(第149回東邦音楽大学定期演奏会) チラシ有

12月10日(水) 文京シビックホール大ホール 18:30 開演 全席自由 入場無料(問合先 049-235-2157)

ベートーヴェン 交響曲第9番 オケ:合唱 東邦音楽大学管弦楽団・合唱団(S小林薫子さんが出演)

☆生涯学習フェスティバル(社会教育功労賞授賞式) 運営委員:野口悦子さんが受賞されます。

12月14日(日) シティ・ギャラリー コアホール 13:00 開式

☆オペラ「尾瀬姫」(塚本靖彦追悼公演) 住谷伴先生(影丸役)とユリア(メインピアニスト)が出演 チラシ有

12月14日(日) 群馬県公社総合ビル多目的ホール 17:30 開場 18:00 開演 前売り3,500円

☆2008 群馬交響楽団 クリスマスパーティー

12月24日(水) 高崎ビューホテル3Fあかぎの間 18:30~大人 4,000円小学生 2,000円ペア 7,000円

指揮:工藤俊幸 演奏:群響メンバーによるアンサンブル(舞踏会の美女・ブルータンゴ他)

豪華商品有! チケットはソプラノ茂木晴子さんまで

♪はせちゅう(バス 長谷川忠さん)「老いを生きてのわが人生」出版<文芸社 1575円>

長谷川さんの第6集(本人曰く最後とのこと)がよいよ出版です。みなさんへの感謝の気持ちで綴られています。読売新聞全国版にも選考宣伝されました。第九合唱団のことが今回もちりばめられています。長谷川さん以外に書くことができない高崎の歴史の一面も興味深いです。生きることの大切さが感じられます。